

大町病院だより

第28号

2011年
(平成23年)

1月31日

《病院理念》 私たちは、温かな心の通う医療を提供する病院を目指します。

〒398-0002 長野県大町市大町3130 市立大町総合病院 電話 0261-22-0415



長野朝日放送で放映中の「おお！ a b n」の大町病院編が2月に放送されます。

目 次

P 2 あいさつ

P 3 ワクチン接種のお知らせ

P 4 みなさまの声
公開講座のお知らせ
寄付のお礼
職員募集

《病院理念》

私たちは、温かな心の通う医療を提供する病院を目指します。

《基本方針》

- 1 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院づくりに努力します。
- 2 十分な説明を行ない、納得の得られる医療を提供します。
- 3 地域と連携のとれた病院を目指します。
- 4 思いやりのある、優れた職員を育てます。
- 5 健全で自立できる病院経営に努めます。

病院事業管理者あいさつ

大町市病院事業管理者 赤羽 賢浩



明けましておめでとうございます。

本年が、市民の皆様、住民の皆様、患者さんにとりまして、より一層明るく充実した年になりますことを心よりお祈り申し上げます。

大町病院にとりましては、昨年、平成22年は実に色々なことがありました。まず第一に、4月から5月にかけて6名の新任医師が着任し、それぞれ大車輪の活躍していただいております。次いで、山田院長、深松、新津両副院長、矢口看護部長をはじめ、病院幹部の大幅な若返りがありました。新幹部は、決して派手ではありませんが、実に着実な仕事ぶりで、病院の基礎は確実に強化されています。第3に、平成22年の9月議会において平成21年度の病院事業決算が認定されましたが、こちらは、予測されたこととは言え、史上最悪の決算となってしまいました。理由はどうであれ、現在の大町病院は『地方公営企業法の全部適用』を採用しておりますので、病院経営の責任は全て病院事業管理者の私にあります。経営状況が悪い場合には責任を取らなくてはならないことは当然であると考えております。大町市や市民の皆様には大変なご迷惑

をおかけする結果となりましたことを大変申し訳なく思っております。

さて、今年、平成23年も大町病院を取り巻く環境は、決して好転しているとは言えません。医師不足、看護師不足、その他コメディカルの不足は簡単には解決されそうにありませんし、公立病院の経営にも民間病院のような採算性が重要視される傾向は年々強まっています。

しかし、このような大変厳しい環境の中から、大町病院のほとんど全ての職員には、強い危機意識と職員が一丸となった意識改革の動きが生まれてきています。更に、市民の皆様の中からも『大町病院を守る会』の皆様の大変暖かいご支援や、大町市議会の議員全員で構成される『市立大町総合病院対策委員会』の活動など、『大町病院の再生』にむけた様々な動きが出てきております。いずれも大町病院にとりましては、大変心強いことですので、関係者の皆様には改めて深く感謝を申し上げたいと思います。

市立大町総合病院は、大北地域の地域医療の最後の砦です。今年、平成23年が、市立大町総合病院の再生に向けた確実な第1歩の年になることを切に希望しまして、遅くなりましたが、新年のご挨拶に代えさせていただきます。

院長あいさつ

市立大町総合病院 院長 山田 博美



皆様あけましておめでとうございます。院長の山田です。新年のご挨拶を申し上げます。

昨年はこれまで減っていた医師数が補充され、DPC制度にも慣れ、診療報酬改定もあり当院の経営は改善しつつあります。しかし、人口の高齢化が進み、更なる医療体制の構築が必要とされています。当院は地域に必要な救急医療の確保と各科疾患への対応を心がけ、更に医師の充実、職員接遇の改善をはかり、また出前講座、市民広場への病院参加、市民との対話集会などの啓蒙活動、病院を守る会との協働などを行ってきました。今後も安心安全の医療を目指し、総合医として全人的に診た上での専門医診療というチーム医療を充実させたいと考えております。そのためには医療の高度化などにより更に医師不足の恐れがある昨今、これからは1つの病院完結型医療ではなく地域完結型の医療を目指さざるを得ないと思います。病院と病院、病院と診療所の連携がますます重要

となってきますので、住民の皆様のご理解をお願い申し上げます。

さて、昨年の新型インフルエンザ騒動は一旦沈静化しましたが、年が明けて季節性インフルエンザの流行が再び始まったようです。できればワクチン接種での予防をお勧めします。いわゆる新型に対しても有効となっていますが、効果が出るまでに2週間ほど必要で、また感染防御有効期間は5ヶ月です。完全に予防できなくても症状を軽減します。感染しないためには、手洗い・うがいを励行し、他人に移さないために咳エチケットにご留意ください。かかった場合は早めに受診してください。(投薬は2日以内が有効です。)

ワクチンと言えば、最近接種可能となったものに小児の髄膜炎予防のHibワクチン(インフルエンザ菌b型)・肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防のヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンなどがあります。病気との戦いに予防ほど有効なものはありません。公費負担となりますのでご検討ください。不明な点は当院までお問い合わせください。

では、本年もよろしくお願い申し上げます。

ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン(プレベナー)・子宮頸がんワクチン

無料接種できます



予防接種は重症化しやすい病
気にかかるのを防ぐために大切
です

1 対象者

地 区	～23年3月31日		23年4月1日～	
	子宮頸がん	ヒブ・肺炎球菌	子宮頸がん	ヒブ・肺炎球菌
大町市	高1	生後 2ヶ月～4歳	中1～高1	生後 2ヶ月～4歳
池田町	高1	生後 2ヶ月～4歳	中1～高1	生後 2ヶ月～4歳
松川村	中1～高1	生後 2ヶ月～4歳	中1～高1	生後 2ヶ月～4歳
白馬村	高1	なし	中1～高1	生後 2ヶ月～4歳
小谷村	中2～19歳	なし	中2	生後 2ヶ月～4歳

※対象者については今後変更の可能性がありますので、各市町村にお問い合わせください。

2 接種日時

◆ヒブワクチン

◆小児用肺炎球菌ワクチン

●実施日：毎週 月曜日、水曜日、
金曜日（休日は除く）

●接種時間：午後2時～午後4時
（曜日によって異なります）

◆子宮頸がんワクチン

●実施日：毎週 月曜日、木曜日
（休日は除く）

●接種時間：午後3時30分～午後
5時

3 予約方法

各市町村保健センターにて予約票を
発行のうえ、医事課外来係に電話で
予約してください。

●問い合わせ

市立大町総合病院

Tel 0261・22・0415

ワクチン3つ

ヒブワクチン

インフルエンザ菌b型による髄膜炎を
予防するためのワクチンです。

ヒブ感染症（ヘモフィルス・インフルエンザ菌b
型感染症）は菌がのどから入って脳を包む髄膜、
肺などに炎症を起こします。これにより髄膜炎や
肺炎などの重症感染症を引き起こします。

小児用肺炎球菌ワクチン

細菌髄膜炎など、肺炎球菌による重い感
染症を予防する子供用のワクチンです。

肺炎球菌は、多くの子供の鼻やのどにいる身近な
菌です。普段はおとなしくしていますが、子供の
体力や抵抗力が落ちた時などに、いつもは菌がい
ないところに入り込んで重症感染症（細菌性髄膜
炎、肺炎、菌血症、中耳炎など）を引き起こすこ
とされています。

子宮頸がんワクチン

子宮頸がんの原因になりやすい発がん
性ヒトパピローマウイルスの感染を予
防するワクチンです。

子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス（HPV）
というウイルスの感染が原因です。毎年多くの女
性がかかり、亡くなる方もいる大変重大な病気デ
ス。20代・30代の若い女性も多くかかっています。
感染を防ぐためには、若いうちに3回のワク
チン接種で、発がん性HPVの感染から長期にわ
たって体を守ることが可能です。

みなさまの声

Q. 大町病院だより第27号にあった I C L S とは何？

A. I C L S とは、「Immediate Cardiac Life Support」の頭文字を取った略語で、突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生を習得することを目標とした研修のことです。

今後は、わかりにくい言葉については、説明を加えるなどわかりやすい表現を使用するように注意し、わかりやすい広報になるように心がけてまいります。

公開講座のお知らせ

3月10日(木)に行う職員学習会「かもしか学習会」にSBCラジオのモーニングワイド・ラジオJの時間に放送されている「Jのコラム」で月1回、主にマーケティング戦略の話題をわかりやすく解説されている学習院大学教授 江口泰広先生をお招きし、公開講座を行います。

入場料は無料ですので、多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

- 日 時 平成23年3月10日(木) 午後5時45分～
- 会 場 市立大町総合病院 2階 大会議室
- 内 容 講師 学習院大学国際コミュニケーション学科
教授 江口 泰広 先生
演題 「生き残る病院とその戦略視点」(仮)
- 入場料 無料

なお、病院に関連した内容を2月17日(木)、3月17日(木)にSBCラジオ「Jのコラム」(朝7時32分頃～)の中で、お話しいただける予定です。ご興味のある方は、ぜひお聞きください。

寄付のお礼

- 中村 勝彦 様…300,000円
- 横川 捷喜 様…車椅子



ありがとうございます。
大切に使用させていただきます。

看護職員随時募集

大町病院では看護職員を随時募集しています。

- 職種 看護師・助産師・保健師・准看護師
- 受付 随時
※応募時に満55歳未満で資格のある方
(准看護師は50歳未満)
※募集要項・申込用紙は事務部庶務課庶務係にあります。(病院ホームページからもダウンロードできます。)
- 問い合わせ 看護部長または庶務課庶務係
※詳細はお問い合わせください。